

スポーツ・運動指導者に対する 健康情報処理能力の解析方法

日時： 12 / 1 (土) 平成30 (2018) 年 10時～17時 (13時～14時昼食)

場所： 女子栄養大学駒込キャンパス 情報処理演習室、1301 教室

参加費： 6,000円 (事前申し込み必要)

~~~~~  
\* **子どもの健康情報としての身体計測値を読みとるには** 講師 小林 正子 (10時から13時)  
身長・体重などの身体計測値を発育基準曲線上にプロットしグラフとして表すと、個人の発育の特徴が明らかになり、心身の健康状態が把握できる。講義では発育グラフのさまざまな事例を示し、その後実際に「発育グラフソフト」を使用して身体計測値を入力、グラフの読みとりができるようにし発育という視点から子どもたちの健康を守り、より良い健康教育ができるようになることが目標である。

「個人の発育と集団の発育」「発育グラフによる健康の確認と異常の早期発見」「発育グラフの事例」

「発育の視点から見守る子どもたちの健康」「『発育グラフソフト』の使い方 (練習)」「グラフの読みとり方を学ぶ」

\* **健康水準を保持・増進する観点からの情報処理能力** 講師 宮城 重二 (14時から17時)  
健康情報の意味を正しく理解しその活用ができることは、どの分野の指導者や実務家にとって重要なことである。健康情報及びその関連図表を正しく読み活かせると、仕事力がアップすることを講座の目的としている。

そのために、比率・平均値・分布などの統計の基礎をまず学ぶ。その上で、健康、体力、栄養に関する具体的な図表を取り上げ、その意味をどう読みどう活かすかを学ぶ。

**申し込み方法** [オンライン申し込みはこちらから](#)

\* **健康運動指導士、健康運動実践指導者更新単位 (講義6単位)** については直接お電話 (FAX) またはメールにてお申し込み下さい。申込確認後、別途詳細のご案内をいたします。

〒350-0288 埼玉県坂戸市千代田 3-9-21

女子栄養大学 保健管理学研究室内 NPO法人日本健康教育士養成機構健康教育士 研修係り

TEL : 049-283-2317 Fax:049-284-2861 E-mail : npohe@eiyo.ac.jp

主催：NPO法人日本健康教育士養成機構 後援：一般社団法人日本健康教育学会、健康教育士の会